

あんぜんだより

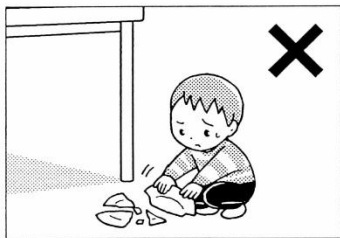
監修 全国学校安全教育研究会／東京都荒川区立南千住第二幼稚園 園長 立石晃子先生



食卓での危険に注意させましょう

11月になりました。「食欲の秋」も終わりがちかづき、そろそろ温かい食べ物や飲み物がうれしい季節になってきました。家族で食卓を囲んでいる間や、その前後の時間に、思わぬけがややけどなどを引き起こさないように、しっかりと注意させましょう。

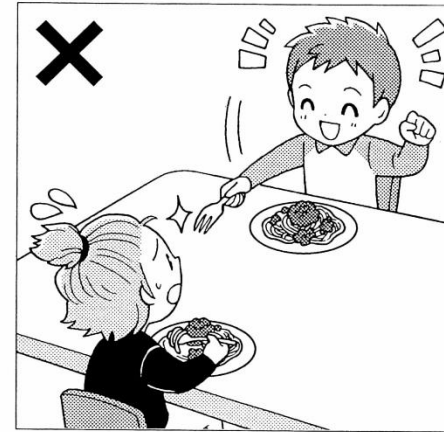
あっ！ わっちゃった！ あぶないから じぶんで かたづけ しないでね



おさらや コップを わって しまった ときには じぶんで かたづけると とがった かけらで けがを して しまうかもしれないよ。かならず おうちの おとなの ひとに つたえて じぶんの かわりに かたづけて もらってね。

保護者の方へ 子ども用の食器には、軽くて割れないプラスチックやメラミンのものが適しています。家族共用のものを使用していて、割ってしまった時には、必ず保護者が片づけてあげてください。

たべたり のんだり する ときは こんな ことにも ちゅうい



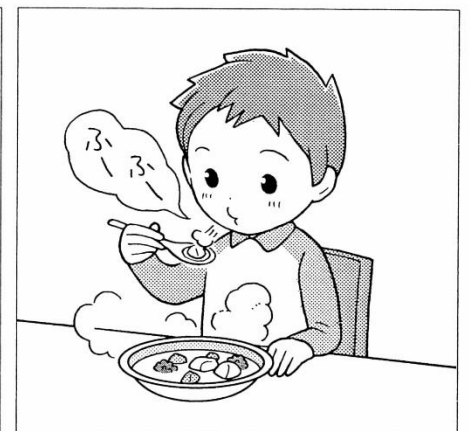
はしや フォークの さきを
ほかの ひとに むけない。



くしや ぼうが ついて いる
ものは よこむきに たべる。



うつわを すこし さわって
あつさを たしかめる。



あたたかい ものは すこし
さましてから たべる。

保護者の方へ せっかくのおいしい食べ物や飲み物も、けがややけどをしてしまったなら、台無しになってしまいます。しっかりと気をつけさせて、楽しい時間にしましょう。

12月号では「子どもだけでいることの危険」について取り上げます。